

令和6年度 かほく市立宇ノ気小学校 学校評価計画書 No.5

重点目標	自己評価							改善策		
	具体的取組	主担当	評価の観点	到達度判断基準		判定基準	前期到達度		後期到達度	
5 信頼される質の高い学校づくり	① 自己研鑽に励み、チーム宇ノ気小の一員として連携して職責を遂行する	主幹 教諭	努力	校外の研修会に積極的に参加し、必要に応じて対象となる教職員や全体への研修内容の還元を行っている。	教員アンケート 4 よくあてはまる 3 だいたいあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない		4+3の割合 A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満	97 A		今後も時間や内容の工夫をすることで、校内の研修にも参加しやすいようにする。時間を確保することで、対象となる教職員や全体への研修内容の還元をより行うことができようにする。
	② 学校の教育活動の公開を推進したり、積極的な情報公開に努めたりする	主幹 教諭	満足	本校における教育活動の内容や学力調査等の結果をHP・各種たよりを活用し、保護者や地域への情報発信に努めている。	教員アンケート 4 よくあてはまる 3 だいたいあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない		4+3の割合 A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満	100 A		引き続き、職員会後の学年会でHPについての相談もすることで、今後も計画的に保護者や地域への情報発信に努めることができるようにする。
	③ 子供の思いに届くような適切な指導を行う	教頭	努力	体罰や行き過ぎた不適切な言動を行うことなく、子供や保護者の心に寄り添った指導や対応を行っている。	教員アンケート 4 よくあてはまる 3 だいたいあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない		4+3の割合 A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満	100 A		児童や保護者の困り感を理解しようとする態度で接することを改めて確認し、児童の良さや努力の過程を大切に指導していく。
	④ 地域教育力を活用し、教育活動の充実に努める	教頭	努力	学校コーディネーターと連携し、地域の資源や人材などを授業や行事、クラブ・委員会活動等において積極的に活用している。	教員アンケート 4 よくあてはまる 3 だいたいあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない		4+3の割合 A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満	97 A		今年度は新たに図工やSSRのサポートとしても地域人材の活用を行っている。今後もニーズに応じた人材活用を推進していく。
6 人材育成と教職員の働き方改革の徹底	① 学校運営への参画意識を高める	教頭	努力	一人一人が学級・学年・級外としての担当業務や分掌の役割を適切に果たし、特に若手においては、積極的に様々な仕事にチャレンジしようとしている。	教員アンケート 4 よくあてはまる 3 だいたいあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない		4+3の割合 A90% B80%以上90%未満 C70%以上80%未満 D70%未満	100 A		各担当者が見通しをもって業務を進められるようスケジュールを確認し、若手には積極的に関わってもらうよう働きかけていく。
	② 教職員の時間外勤務時間の縮減に努める	教頭	成果	毎週水曜日には定時に退校できるように努め、会議や業務の効率化を目指し、時間外勤務時間の縮減を図る。	時間外勤務が月平均45時間を超える割合が A 15%以下 B 20%以下 C 30%以下 D 40%以下			24 C		9月の学校アンケート結果を保護者にお知らせし、時間外の来校を控える等、改めて協力を仰いだ。今後も継続して業務改善に努めていく。
学校関係者評価	11月6日（水）の学校運営協議会でご意見をいただく。									